

# 諏訪湖の日プロジェクト一覧

一般参加可能

詳しくは「諏訪湖の日」ホームページをご覧ください。



- 諏訪湖Instagramフォトコンテスト --- ~10/31 (土) Instagramにて 57-2901 / 諏訪湖創生ビジョン推進会議 17:00まで
- 湖底に眠る縄文時代の遺跡「曾根」を知ろう! --- 9/26 (土) 諏訪市博物館・ 52-7080 / 諏訪市 諏訪市間欠泉センター
- トムソーヤ・川プロジェクト ----- 9/27 (日)10:00 諏訪湖周 090-3364-0900 / 諏訪湖周水路復活歩きプロジェクト・絆JAPAN
- コロナに負けるな! 諏訪湖DEウォーク --- 9/28 (月) 諏訪湖周 52-4141 (284.288) / 諏訪市 (申込締切) ~10/4 (日)
- 諏訪湖オンラインマラソン2020 ----- 10/5 (月) 諏訪湖周 52-8665 / 諏訪湖マラソン大会実行委員会 ~11/3 (祝)
- 諏訪湖周一斉清掃 / 岡谷市 ----- 10/18 (日) 諏訪湖周 23-4811
- 秋の全市一斉清掃 / 諏訪市など ----- 10/18 (日) 諏訪湖周 52-4141 (211.212)
- 秋季一斉清掃 / 下諏訪町 ----- 10/18 (日) 諏訪湖周 27-1111 (141)
- 松本山雅子どもサッカー教室 ----- 10/24 (土)9:00 諏訪湖ヨットハーバー 53-2000 / 長野日报社
- 公益事業健康づくり講演会 ----- 10/25 (日)14:00 諏訪市文化センター 53-6000 (内 2602) / 県親友会・諏訪親友会



▲ 諏訪湖Instagramフォトコンテスト

環境問題に意識の高い諏訪地域には、諏訪湖の環境保全を目的として活動している民間の団体が数多くあります。生態系関連、水上スポーツ関連、漁協など様々な視点から立ち上がった団体が「諏訪湖を愛し、諏訪湖のために何かできないか」という想いで多くの人に諏訪湖に関心を持ってもらうための取り組みを始めています。

## 「諏訪湖創生ビジョン」官民一体で取り組む

諏訪湖は豊かな自然である湖と、湖を囲む産業が一体となった希有な地域です。このような地域での環境保全計画は、人々の生活を切り離しては進められないのが実情です。山の中の湖であれば、人工物を減らせば自然環境は元に戻ります。しかし諏訪湖ではそうはいきません。人々の意識、生活スタイルを変えていかなければ、諏訪湖の自然環境は変えられないのです。

そこで2018年に、県諏訪地域振興局が中心となり、諏訪湖の環境保全と諏訪湖を活かしたまちづくりを一体的に進めるための「諏訪湖創生ビジョン」を策定しました。このワーキンググループで、多くのの人に諏訪湖にもっと関心を持ってもらうために「諏訪湖の日」の制定が検討され、昨年5月の推進会議において「下水道の一部供用を開始した日」の10月1日を「諏訪湖の日」に制定することが決定しました。

## 「諏訪湖の日」、みんなで「新しい諏訪湖創生」を考えよう

今年10月1日には、2回目の「諏訪湖の日」を迎えます。さて、「諏訪湖の日」は何をする日なのでしょう。 「諏訪湖の日」は、「一年に一回諏訪湖のことを考える日」です。諏訪湖の周りに暮らす人、一人一人が、自分と諏訪湖が繋がっていることを考えて欲しいのです。諏訪湖が見えない場所で暮らしていても、

「再生」ではなく「創生」です。以前の諏訪湖に戻すことを目標にしているわけではなく、人々の暮らしは変化し続けています。その中で、諏訪湖も変化し「新しい諏訪湖」ができていくはず。 「新しい諏訪湖」を皆でイメージし、「諏訪湖創生」に向けて歩んでいきましょう。

世界の中でも、人々の生活、産業をも巻き込んだ諏訪湖のような環境改革の試みは珍しいと言われています。将来的にはこのような事例のパイオニアとして、環境改善のノウハウを発信していくことも、目標の一つとなるかもしれません。 「諏訪湖の日」あなたは何をしますか？

10月1日はみんなで諏訪湖に想いを寄せる日です

今回お話を伺った先生

沖野外輝夫 (おきの・ときお)さん  
1937年東京生まれ。諏訪湖創生ビジョン推進会議会長。1973年信州大学理学部付属諏訪湖実験所に着任と同時に諏訪市に移住。諏訪湖をフィールドに研究活動を続け湖の環境保全に取り組む。諏訪湖クラブ会長、信州大学名誉教授。

巻頭特集

私たちの諏訪湖を愛する心を忘れない

# 10月1日は諏訪湖の日

父のように大きく、母のように優しい諏訪湖。ありがとう、ずっと寄り添ってたい。(茅野市 わさびの花さん)

「諏訪湖の日」をご存知でしょうか？ 10月1日が「諏訪湖の日」に制定されてまもなく1年が経とうとしています。これまでの諏訪湖浄化活動の経緯を知って、20年後の「諏訪湖の未来」を考えましょう。さあ、「諏訪湖の日」、あなたは何をしますか？

毎日パワー注入してもらってます！ 諏訪湖大好き！ (諏訪市 まるさん)

諏訪湖の景観にいつも癒されています。ありがとうございます！ (岡谷市 たかささん)

妻と諏訪湖畔を散歩しながら色々な話をしました。日々の何気ないことから二人の大事な事まで。湖畔をのんびり歩いていると自然と本音で話ができますね。穏やかな雰囲気がとても落ち着きます。いつもありがとうございます。(諏訪市 えりっかさん)



掲載メッセージ：諏訪湖創生ビジョン推進会議主催「諏訪湖にありがとう」メッセージ応募作品

## 瀕死の状態からの驚異的な回復

「あなたにとって諏訪湖とは何ですか？」と問われたら……  
あなたは、何と答えますか？  
多くの人は「諏訪湖は諏訪のシンボルです」と答えるそうです。では、「シンボルとは何でしょう？」と問うと、その先を答えられる人はなかなかいないようです。諏訪湖を囲む6市町村に暮らす私たちにとって、諏訪湖は無くしてはならない存在ですが、当たり前になり過ぎて特に意識をしていないのが現状かもしれません。諏訪湖をシンボルだと感じながら、私たちは諏訪湖のために「何か」をしてきたのでしょうか？

黙って全てを受け止めてくれていた諏訪湖。長い年月をかけて汚染され、1960年代には一見、瀕死の状態にまで陥りました。一見とは、「人間から見た状態では」ということで、湖内にはその状態に即した生物が生き、新たな生態系が築かれていました。どのような状態でも、自然は生きています。ですが、汚水の流入による栄養過多でアオコが大発生し、湖水は緑色に濁り、臭いも伴うようになっていきました。荒れ果てた諏訪湖を人々がついに生活から遠ざけます。そうなることでさらに湖周は荒れ、ゴミが散在し、皆の知らないところで、諏訪湖は心の中に描く姿とはかけ離れていったのです。

## 諏訪湖に関心を持って！

ところが水質が改善されて水が澄み、臭いも無くなり、一見したところ元に戻ったように思えてくると、再び人々の関心は諏訪湖から離れていきました。「人の関心がなくなると、良くなった環境も、あつという間に元に戻ってしまう」と、諏訪湖創生ビジョン推進会議会長・沖野外輝夫さんは言います。きれいな諏訪湖を保つためには、皆で諏訪湖に関心を持ち続けることがとても重要なのです。

使った水は下水を流して最終的に諏訪湖へとたどり着きます。畑の化学肥料も水に溶けて流れれば最後は諏訪湖へと通じているのです。

散歩をして諏訪湖を眺める、釣りに行く、渚で波の音を聞く、「諏訪湖の日」を記念したさまざまなイベントに参加してみよう。何でも良いのです。一人一人が自分の関わり方で諏訪湖と向き合い、諏訪湖にとって何ができるのかを考える日にして欲しいと思います。「諏訪湖の日」が制定されてから一年が経ちますが、新たに浮上している「ヒシ」「貧酸素」などの問題も、変わらず続いています。自然環境を変えていくには長い年月がかかります。それだけに、一人一人が意識をすることがとても大切なのです。



諏訪湖創生ビジョン推進会議  
事務局：県諏訪地域振興局企画振興課

諏訪市上川 1-1644-10 TEL.0266-57-2901  
E-mail suwachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

ホームページはこちらから▶▶



諏訪湖創生ビジョン推進会議は、68団体・個人（県・管内6市町村・関連団体・企業等）で構成されています。団体だけでなく、個人も参加できます。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。